



No. 203

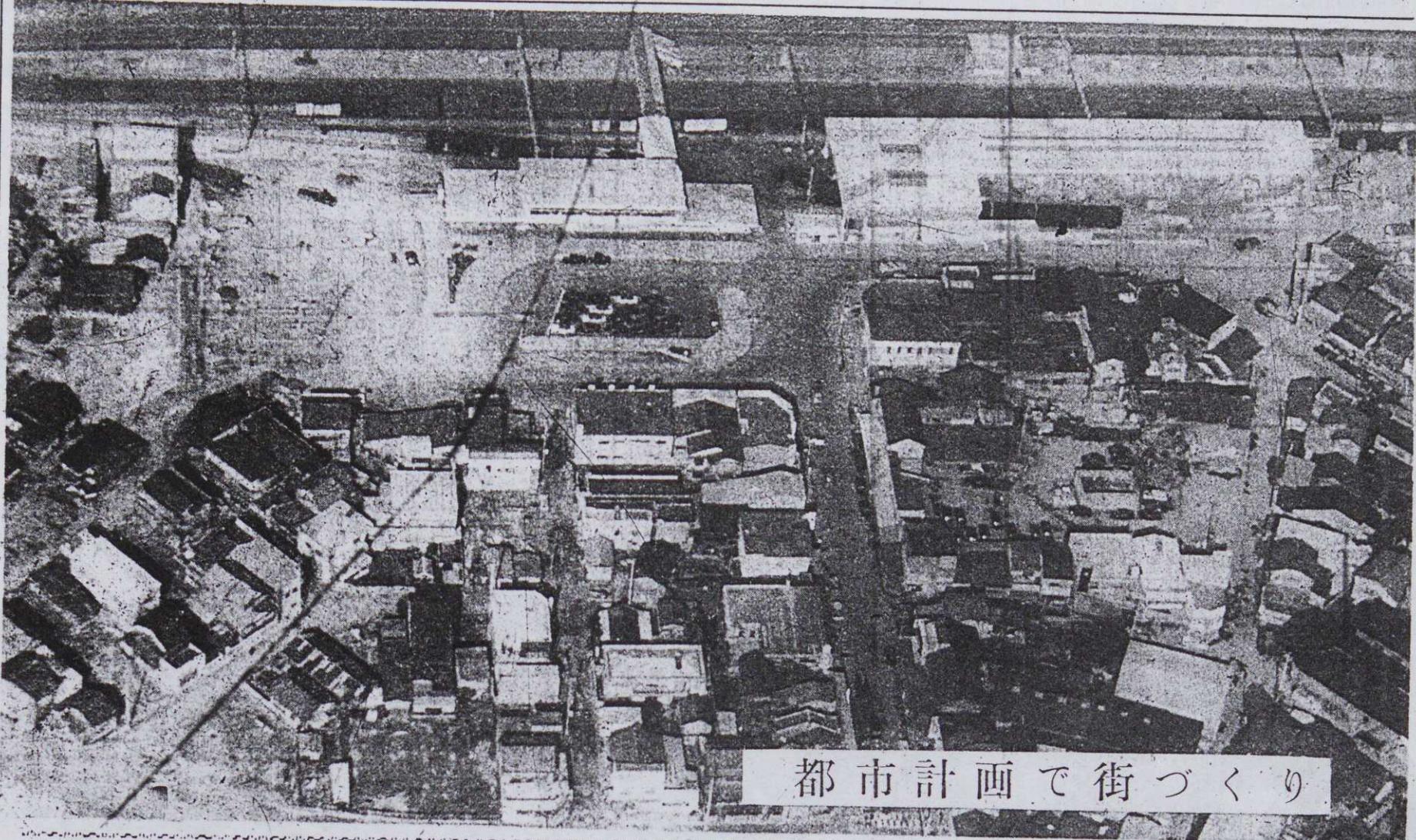
昭和41年12月1日発行

昭和35年6月21日

### 第三種郵便物認可

毎月1日1回発行

發行所 焼津市新屋63  
編集兼 烧津市役所  
發行人 萩原 始  
印 刷 シブヤ印刷工芸社



# 都市計画で街づくり

# 街の玄関口として 駅前広場が完成

(都市計画)

## 都市計画とは？

は昭和四十年四月に駅舎が完成し、昭和四十一年十一月一日の市制施行十五周年を記念し、駅前の場の舗装と緑地帯に「ドラセナ」十本の植樹と市の花である「サツキ」の植樹を行ない、西側の一部の分離帯の築造の舗装を残して、それも塙溝公園はすでに完成いたしました。面積は〇、三ヘクタールで、主として児童の遊びの場とし、児童遊具などの施設を設け、周囲に植樹しました。

石津浜公園は普通公園とし、面積約三、三ヘクタールを主体とした運動の場として、周囲に植樹する計画です。

元焼津公園は四つの部に分かれ、北部は子供野球場および児童遊具などを

## こいの場の公園を施設

上地の用途地域計画上

駅前全体計画六七二二六三千円で実施中であります。なお面積は約一、一ヘクタールです。さて、今後の都市計画事業は土地の用途地域計画によつて施行いたしたいと思ふ。

度 駅 画 指  
一、公共心を養へ進んで時間を守りキチナフ。  
一、交通安全徳を守り事故防止に努めましよう。  
一、仕事に励み明るく樂々家庭を育てましよう。  
一、環境を整え清潔なまゝとくイキナシマウ。  
一、体育文化を高め健全なまゝを保つましよう。

限りない理想をめざして明治希望に満ちた近代都市に発展することを願い焼津市民の責任と自覚のもとにこの憲章を定めます。

私たちは秀麗な富士を仰ぐ駿河湾と  
豊かな太平野の自然の中で育った焼津市  
民であることに誇りを持ちます。

市民憲章

これに基き、民間の建設活動を規制誘導し、公共投資の効率を高め、都市全体の調和をはかった建設を行なうとするものであります。その他に、下水道事業の実施と、小川漁港背後地の土地区画整理事業などがあります。



# 赤字解消し再スタート

## 約束される健全財政の推進

本市は、産業経済の発展につれて、財政面も大きく成長してきました。つまり昭和四十年度は、決算見込み額が昭和三十九年度に比べて、才入において一億五千万円、才出では五千円それぞれ増加していきます。

とくに、昭和十三年

の決算において、三億九千

万円余の赤字を出し、財政

再建法の適用団体として歩

んできましたが、予定より二年も短縮し、昭和四十年度の決算において償還が完

成した。昭和三十三年度から開始された都市改造事業は、昭

和三十九年度に引き続き、

焼津駅舎の完成に伴い、駅

建設のみなさんと共に努力

して参りたいと思います。

◇都市計画事業

について、砂利道の体质改善と橋梁及び水路の整備

を行いました。

◇衛生事業

人口の増加と市民生活の向上などにより、ゴミの排

出量は一日三十トン以上に

行なわれ、とくに東益津地区においては、総工費一億

五千円余で、溢水を防止

するための東益津すい道の

掘さくに着手し、四十一年

度の完成を目指して工事が行

なわれております。

◇教育関係事業

この他には、小川小学校

算の人口一人当たり一三、

四〇四円となります。

◇議題

「議題」

について協議した。

◇本会議

(十月二十四日)

臨時市議会運営について

について協議した。

◇交通対策特別委員会

(十月二十一日)

臨時市議会の運営につ

いて協議した。

◇農林水産事業

農業の生産向上を計るた

め農業構造改善事業を、昨

年の総工費は、一、二四

〇万円で建設され、定員は

六〇人です。この結果、遭

難家族の幼児をはじめ、一

般の保育を開始しました。

◇教育関係事業

農業の生産向上を計るた

め農業構造改善事業を、昨

年の総工費は、一、二四

〇万円で建設され、定員は

六〇人です。この結果、遭

難家族の幼児をはじめ、一

般の保育を開始しました。

◇農林水産事業

農業の生産向上を計るた

め農業構造改善事業を、昨

年の総工費は、一、二四

〇万円で建設され、定員は

六〇人です。この結果、遭

難家族の幼児をはじめ、一

般の保育を開始しました。

◇教育関係事業

農業の生産向上を計るた

め農業構造改善事業を、昨

年の総工費は、一、二四

〇万円で建設され、定員は

六〇人です。この結果、遭

難家族の幼児をはじめ、一

般の保育を開始しました。

◇農林水産事業

農業の生産向上を計るた

め農業構造改善事業を、昨

年の総工費は、一、二四

〇万円

